

飲食店での使用でも安心の防水構造

最大 999 台の送信機を登録、編集可能

目に優しく見やすい OLED スクリーンを採用



WP-100

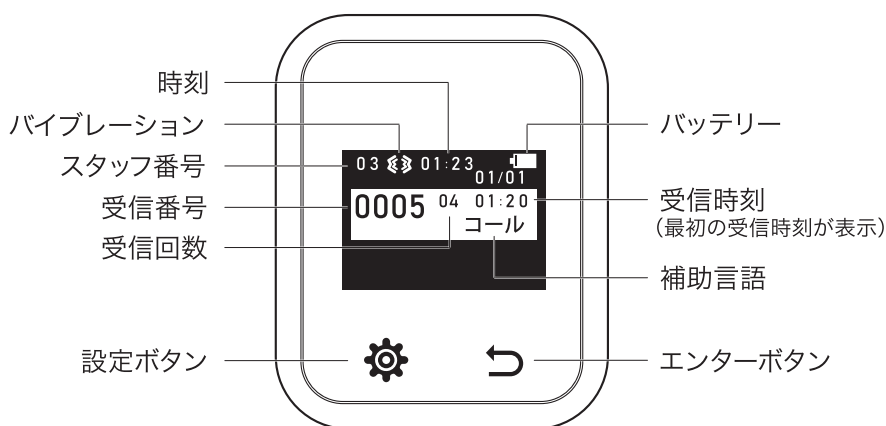
取扱い説明書



1. レシーバーの外観（受信時）

レシーバーには設定ボタン (⚙️) と、エンターボタン (↵) があります

短押し：ボタンを 1 回タッチして離します。 長押し：ボタンを 3 秒押し続けて離します。



●コールの削除 (※1)

エンターボタンを長押しすると、受信したコールを削除できます。

0005 04 01:20 コール 削除

03 01:23 01:23 2025-01-01 水 スタンバイ画面

●スリープの解除

スリープ時に設定ボタン、またはエンターボタンを短押しすると、起動することができます。

2. レシーバーのオン / オフ

●電源オン

電源がオフの状態ではエンターボタン (↵) を画面が点灯するまで長押しして下さい。

●電源オフ

スタンバイの状態ではエンターボタン (↵) を長押しして「オフ」を表示させ、その状態で設定ボタン (⚙️) を押してください。

3. 機能設定

●設定メニューの選択方法 (※2)

スタンバイ画面の状態では設定ボタン (⚙️) を長押しすると、設定メニューが開きます。エンターボタン (↵) を 1 回押すごとにメニューが切り替わります。設定したいメニューを選択し設定ボタンを押すと設定画面に入れます。

各画面表示状態でエンターボタンを長押しすると、前の画面に戻れます。

●機能項目一覧

設定・機能	内容	設定・機能	内容
ボタン登録	送信機を登録します	スタッフ番号	個体の識別番号を設定します
補助言語	通知テキストを設定します	省エネ設定	電力モードの設定をします
音・バイブ設定	受信方法を設定します	パスワード設定	パスワードロックを設定します
バイブ回数設定	バイブの回数を設定します	言語設定	表示言語の設定をします
リマインド設定	再通知の間隔を設定します	デフォルト設定	設定を初期化します
履歴削除	通知自動削除の間隔を設定します	コール履歴	全ての受信履歴を確認できます
日時設定	日付・時刻の設定をします	バージョン	レシーバーの概要を確認できます

4. 送信機の登録と削除

●送信機の登録方法

P2 の※2 の手順で、「ボタン登録」メニューに入ります。

■設定画面例

ボタン登録

0001

000/003 個

登録番号
(登録したい番号か、登録済みか確認したい番号を表示させます)

表示されている登録番号で、登録済みの送信機の個数
(左の画面の場合、「0001」で登録されている送信機は0個)

レシーバーに登録済みの送信機の総数
(左の画面の場合、現在登録されている送信機の総数は3 個)

■「ボタン登録」画面内でのボタン操作

エンターボタン短押し	英数字 UP
エンターボタン長押し	前画面に戻る
設定ボタン短押し	登録の削除
設定ボタン長押し	桁の移動

登録したい番号を表示させた状態で、送信機のボタンを押します。レシーバーが振動し、送信機の登録が完了します。
1 件登録することにより画面の番号が自動で繰り上がりますので、続けて送信機のボタンを押せば連番での登録が可能です。

①

ボタン登録

0001

000/003 個

➡

②

➡

③

ボタン登録

0002

000/004 個

登録番号が自動で繰り上がり、登録済み送信機の総数が1 増える。

●登録済み送信機の削除方法

登録を削除したい番号を登録番号部分に表示させます。登録番号で登録済み送信機の個数部分に「1」以上の数値が表示されている状態で、設定ボタン(⚙️)を短押しすると、登録が削除され受信しなくなります。

①

0001

001/004 個

➡

②

⚙️ 短押し

➡

③

0001

000/003 個

登録番号部分の表示は変わりませんが、画面下部の、登録済み送信機の数が1 ずつ減ります。

5. 補助言語

送信機からのコールを受信した際の補助機能として、特定のテキストを受信時に表示させることができます。

●設定方法

P2 の※2 の手順で、「補助言語」メニューに入ります。

■設定画面例

補助言語

03/19

オーダー

支払い

設定したい補助言語をエンターボタンを使用し選択します。選択した状態 (左図の場合「支払い」) で、送信機のボタンを押します。

レシーバーが振動し、補助言語が設定されます。

内蔵されている補助言語は「コール」、「オーダー」、「支払い」、「キャンセル」、「キッチン」、「水」、「コーヒー」、「ジュース」など 19 種あります。

6. 音・バイブ設定

●設定方法

P2 の※2 の手順で、「音バイブ」メニューに入ります。

■設定画面例

音バイブ

02/02

☐ バイブ

☐ サウンド

設定したい通知方法をエンターボタンを使用し選択します。その状態で設定ボタンを長押しすると設定完了です。

(設定した通知方法には、右図のように ☒ マークが付きます。)

音バイブ

02/02

☐ バイブ

☒ サウンド

7. バイブ回数設定

●設定方法 (1 回 / 3 回 / 5 回 / 7 回 / 9 回から選択可能。デフォルトは 5 回。)

P2 の※2 の手順で、「バイブ回数」メニューに入ります。

エンターボタンを使用しバイブ回数を選択した状態で設定ボタンを長押しし確定します。

8. リマインド設定

- 設定方法（最大で 99 分までの設定が可能。デフォルトは 00 分。）
P2 の※2 の手順で、「リマインド」メニューに入ります。
ボタン操作で再通知の間隔を調整し、設定ボタンを長押しし確定します。

■設定画面例 ■「リマインド」画面内でのボタン操作

リマインド
00 分

エンターボタン短押し	1 分繰り上げ
設定ボタン短押し	1 分繰り下げ

↺
3 回

➡

リマインド
03 分

例えば 3 分に設定すると、未削除のコールがあった場合 3 分毎に再通知されます。

9. 履歴削除設定

- 設定方法（最大 600 秒の設定が可能。デフォルトは 000 秒。）
P2 の※2 の手順で、「履歴削除」メニューに入ります。
ボタン操作で自動削除の秒数を調整し、設定ボタンを長押しし確定します。

■設定画面例 ■「履歴削除」画面内でのボタン操作

履歴削除
000 秒

エンターボタン短押し	5 秒繰り上げ
設定ボタン短押し	5 秒繰り下げ

↺
4 回

➡

履歴削除
020 秒

例えば 20 秒に設定すると、コールを受信後 20 秒で画面から自動で削除されます。

10. 日時設定

- 設定方法
P2 の※2 の手順で、「日時設定」メニューに入ります。
ボタン操作で日付・時刻を設定後、エンターボタンを長押しして戻ります。

■設定画面例 ■「履歴削除」画面内でのボタン操作

日時設定
12 11 34M 52 S
2025-01-01

エンターボタン短押し	数字繰り上げ	設定ボタン短押し	数字繰り下げ
エンターボタン長押し	前画面に戻る	設定ボタン長押し	カーソル移動

11. スタッフ番号設定

- 設定方法（0~99 の設定が可能。デフォルトは 01。）
P2 の※2 の手順で、「スタッフ番号」メニューに入ります。
ボタン操作で番号を設定後、設定ボタンを長押しし確定します。

エンターボタン短押し	数字繰り上げ	設定ボタン短押し	数字繰り下げ
------------	--------	----------	--------

スタンバイ画面のスタッフ番号部分に設定が反映されます。

12. 省エネ設定

- 設定方法（標準 / 省電力から選択可能。デフォルトは標準。）
P2 の※2 の手順で、「省エネ設定」メニューに入ります。
エンターボタンを使用し電力モードを選択した状態で設定ボタンを長押しし確定します。

13. パスワード設定

- 設定方法（0000~9999 で設定可能）
P2 の※2 の手順で、「パスワード」メニューに入ります。
ボタン操作で番号を設定後、設定ボタンを長押しし確定します。

■設定画面例 ■「履歴削除」画面内でのボタン操作

パスワード
※***
アンロック

エンターボタン短押し	数字繰り上げ	設定ボタン短押し	桁移動
------------	--------	----------	-----

（パスワード設定後は一部の設定がロックされ、解除をするまで変更できません。）

●解除方法

パスワードロック状態ではスタンバイ画面に鍵 (🔒) マークが表示されます。

03 01:23 水
0 1:23
2025-01-01 水

パスワードの設定方法と同じ手順で、設定した番号を入力し、設定ボタンを長押しします。
（パスワード解除後は、スタンバイ画面から鍵マークが消え各種設定が可能になります。）

03 01:23 水
0 1:23
2025-01-01 水

14. 言語設定

●設定方法（English/ 日本語から選択可能）

P2 の※2 の手順で、「言語設定」メニューに入ります。
エンターボタンを使用し言語を選択して、設定ボタンを長押しし確定します。

15. デフォルト設定

●設定方法（送信番号削除、補助言語の初期化、各種設定の初期化。）

P2 の※2 の手順で、「デフォルト設定」メニューに入ります。設定は3種類あります。

■送信番号削除

デフォルト設定 01/03
☐ 送信番号削除
確認 キャンセル

登録されている送信機をすべて一括削除します。
補助言語と各種設定は変更されません。
（コール履歴は削除されません。）

■デフォルトキー

デフォルト設定 02/03
☐ デフォルトキー
確認 キャンセル

設定している補助言語をデフォルト（コール）に戻します。
送信機の削除はされません。
（コール履歴は削除されません。）

■デフォルト設定

デフォルト設定 03/03
☐ デフォルト設定
確認 キャンセル

各設定をデフォルトに戻します。（日時設定は除く）
送信機の削除、補助言語のデフォルト化はされません。
（コール履歴も削除されます。）

上記 3 つの項目を設定する際は、それぞれ設定ボタンを長押しし  マークにしてから、「確認」にカーソルを合わせ、設定ボタンを長押しします。

16. コール履歴

それまでのコールの受信データ（日時、送信番号、補助言語）を確認することができます。
（P1 の※1 で削除したコールの内容も確認できます。）

17. ヴァージョン

レシーバーのヴァージョンと最終アップデート日を確認することができます。

18. 注意事項

1. 設定画面が表示されている状態のときは、コールを受信出来ません。
2. 電源が OFF の状態や電池切れの場合は、コールを受信出来ません。
3. アンテナがベルトに埋め込まれていますので、むやみにベルトを外さないでください。故障の原因になります。

19. 製品仕様

電圧	3.7V 充電式リチウム電池 USB-5V	受信距離	約 100m(オープンフィールド)
使用中電流	90mA	使用温度	-10℃ ～ 55℃
待機電流	1mA	内容物	腕時計型レシーバー 1台 充電器 (USB) 1台
周波数	315MHz		

20. 故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
送信機を押しても反応しない	送信機が登録されていない 送信機の電池が切れている	送信機を登録してください 電池を交換してください
受信距離が短い	送信機の電池が切れている	電池を交換してください
自動で電源が落ちてしまう	バッテリーが無い	充電してください